

# 養育者(おやこ)支援 プログラムガイド

早稲田大学社会的養育研究所 作成





自治体、民間機関、専門職、子どもの養育・支援に関わるみなさまへ

児童福祉法の改正により「親子関係形成支援事業」「親子再統合支援事業」が創設され、市区町村や都道府県等による親子関係支援プログラムの必要性が高まっています。本研究所においても、自治体の皆様よりプログラム選択に関するご相談を受けることが増えてまいりました。

早稲田大学社会的養育研究所では、理化学研究所（現所属：東京科学大学）の黒田公美先生のチームより引き継いだ養育者（おやこ）支援プログラム連絡協議会を運営しております。本協議会は 30 名を超えるプログラム実践者と有識者により構成され、プログラムの垣根を超えたネットワークづくりを目指すものです。

この度、連絡協議会メンバーとともに、自治体、民間機関、専門職、子どもの養育・支援に関わるみなさまに向けたプログラム説明のパンフレットを作成いたしました。プログラムをご検討される際や、専門職の皆様がトレーニングを選択される際、本パンフレットをご活用いただければ幸いです。

早稲田大学社会的養育研究所  
養育者支援プログラム活用促進プロジェクトチーム

このパンフレットに関するご意見やお問い合わせ：  
早稲田大学社会的養育研究所  
養育者支援プログラム活用促進プロジェクトチーム  
[waseda.ricsc@gmail.com](mailto:waseda.ricsc@gmail.com)

Supported by  日本 THE NIPPON  
財団 FOUNDATION

	PCIT	CARE	FAIT	AF-CBT	TF-CBT	ペアレント・トレーニング	「安心感の輪」子育てプログラム	MY TREEペアレンツ・プログラム
アイコン								
プログラム説明	こころや行動の問題を抱える幼児と子育てに悩む養育者に対するエビデンスに基づいた心理療法で、親子の相互交流へのライブコーチングが特徴です。	子どもとの間に肯定的であたためのかかわり方を体験的に楽しく習得できるプログラムです。養育者に加え、子どもとかわる全ての大人が対象です。	離婚を経験した親と子どもの双方を対象としたプログラムです。子どもへの理解とそのかわりなどを中心に、離婚という移行期にある家族をサポートします。	行き過ぎたしつけや身体的虐待などの問題を抱える家族の回復を支え、親子関係をより良好で安全なものとすることを目指すプログラムです。	治療構成要素をベースに、PTSD 症状、うつ、行動上の問題、その他のトラウマ体験に関連する問題を呈する子どもと、子どものトラウマの原因に関与していない養育者を対象とした心理療法です。	養育者を対象に、行動理論の技法の学習、ロールプレイ、ホームワーク等のプログラムを通し、かわり方やストレスの改善、子どもの発達促進を目指します。	アタッチメント理論に基づいて開発された親子関係支援プログラムです。養育者の感受性を高める支援を行い、子どものアタッチメント改善を目指します。	虐待に至ってしまった養育者に、感情、身体、認知の全てに働きかけ、セルフケアと問題解決力を回復し、虐待的言動の終了を目的とします。
実施年齢	2.5～7歳	2歳頃～18歳頃	5歳～11歳頃、12歳頃～17歳	5歳～17歳	3歳～21歳程度	4歳～12歳※	就学前※	0歳～18歳
実施対象1 (子どものみ・養育者のみ・子どもと養育者)	子どもと養育者	養育者・子どもとかわる大人	離婚を経験した親とその子ども	子どもと養育者	子どもと養育者	養育者のみ	養育者のみ	養育者のみ
実施対象2 (予防向き・ハイリスク向き・どちらも可能)	どちらも可能	予防向き	予防向き	ハイリスク向き	ハイリスク向き	どちらも可能	どちらも可能	ハイリスク向き
実施方法1 (グループ・個別)	個別	グループ※	グループ	個別	個別	グループ	グループ※	グループ
実施方法2 (対面・オンライン・どちらも可能)	どちらも可能	どちらも可能	どちらも可能	対面	対面	どちらも可能	どちらも可能	対面
実施期間	4ヶ月～6ヶ月程度	4時間～5時間程度、数回にわけて実施	1ヶ月程度	6ヶ月～18ヶ月程度	週1回実施で6ヶ月程度	3ヶ月～6ヶ月程度	全8回※	7ヶ月～12ヶ月程度
トレーニング費用 (1人当たり)	242,000円※	※	60,000円程度	100,000円程度	40,000円～※	※	150,000円程度※	170,000円程度

MY TREE子育てプログラム	セーフケア (SafeCare®)	ラップアラウンド	トリプルP	くまのこプログラム	Watch Me Play!	Lighthouse子育てプログラム	Reflective Fostering Programme	フォスタリング・チェンジ・プログラム
子育てに取り組む全ての人を対象に、MYTREEプログラムの方法論と技法を活用し、体罰やネグレクトに陥らない高いスキルを身につけます。	お子さんとの温かい関わり合いを増やす、安心安全な室内環境を作ること、エビデンスに基づいた家庭訪問プログラムです。	困難状況の子どもと家族を真ん中に公式・非公式の支援者が参加し、よりよい生活をめざすチームアプローチです。家族再統合・非行・不登校・里親支援等に対応可能です。	子どもの困った行動に効果的に対処する方法を身につけながら、保護者が自信をもって前向きに育児出来るようになることをねらった予防プログラムです。	SEL プログラムで予防教育として行います。セルフマネジメントや社会性・協調性を育みレジリエンスを高めます。クラスや文化を教え子どものwell-beingを目指します。	養育者が子ども主導の遊びを見守りながら、子どもの情緒面や発達面をサポートするためのプログラムです。	メタファーを活用した心理教育、個人とグループを対象としたメンタライゼーションに基づく心理療法を通して、養育者のメンタライゼーション能力の向上、養育者と子どもの関係性の強化、安定した愛着の促進を目指します。	養育者（特に里親）が子どもと支援的な関係を築き、維持するためのツールを提供します。養育者のバーンアウトを軽減すること、子どもの幸福度の向上を目的とします。	ロンドンのモーズレイ病院の専門家チームによって開発されたエビデンスに基づく里親向けの養育プログラムです。里親のもとに委託されている子どもを養育するための実践的なスキルを習得でき、肯定的な関係づくりの効果が実証されています。
0歳～18歳	未就学児※	幼い子どもから若者まで対応可能	※	4歳～8歳※	0歳～8歳※	※	4歳～11歳の子どもを育てる養育者	※
養育者のみ	子どもと養育者	子どもと養育者	養育者のみ	子どものみ	子どもと養育者	※	里親家庭で暮らす子どもと養育者	養育者のみ
予防向き	どちらも可能	※	予防向き	予防向き※	どちらも可能	ハイリスク向き	どちらも可能	どちらも可能
グループ	個別 (家庭訪問)	※	グループ※	グループ※	※	グループ	グループ	グループ
対面	対面	対面	どちらも可能	対面	どちらも可能	どちらも可能	どちらも可能	対面
2ヶ月～4ヶ月程度	12回程度※	1年～1年半	8ヶ月程度※	3ヶ月以内に8回※	※	3ヶ月または6ヶ月※	10回※	12週間※
170,000円程度	150,000円※	※	225,000円程度※	※	※	190,000円程度※	100,000円程度※	※

※詳細は各プログラムをご参照ください。

# 01 | PCIT (Parent-Child Interaction Therapy) 親子相互交流療法



こころや行動の問題を抱える幼児と子育てに悩む養育者に対するエビデンスに基づいた心理療法で、親子の相互交流へのライブコーチングが特徴です。

このプログラムに関するお問い合わせ

日本PCIT研修センター

☎ 03-6380-0933 ✉ office@pcittc-japan.com

実施年齢	2.5歳～7歳
実施対象1 <small>(子どものみ・養育者のみ・子どもと養育者)</small>	子どもと養育者
実施対象2 <small>(予防向き・ハイリスク向き・どちらも可能)</small>	どちらも可能
実施方法1 <small>(グループ・個別)</small>	個別
実施方法2 <small>(対面・オンライン・どちらも可能)</small>	どちらも可能
実施期間	4ヶ月～6ヶ月程度
専門家のトレーニングに要する費用	40時間 Initial workshop 参加費1人242,000円(資料代含)、認定セラピストトレーニング料金別途

# 02 | CARE (Child-Adult Relationship Enhancement) 子どもと大人の絆を深めるプログラム



子どもとの間に肯定的であたたかい関係を築くためのかわり方を体験的に楽しく習得できるプログラムです。養育者に加え、子どもとかわる全ての大人が対象です。

このプログラムに関するお問い合わせ

CARE-Japan(メールまたはHPからお問い合わせください。)

✉ carejapan@gmail.com 🔍 <https://www.care-japan.org/>

実施年齢	2歳頃～18歳頃
実施対象1 <small>(子どものみ・養育者のみ・子どもと養育者)</small>	養育者・子どもとかわる大人
実施対象2 <small>(予防向き・ハイリスク向き・どちらも可能)</small>	予防向き
実施方法1 <small>(グループ・個別)</small>	グループ(個別も可)
実施方法2 <small>(対面・オンライン・どちらも可能)</small>	どちらも可能
実施期間	4時間～5時間程度、数回にわけて実施
専門家のトレーニングに要する費用	専門家向けワークショップ参加費は、1人当たり8,000円～10,000円程度。これにより、養育者などに個別(1対1)で、CAREのスキルを伝えることができます。CAREプログラムの実施にはファシリテーターの資格取得が必要。ファシリテータートレーニング(資格要件あり)の参加費は1人当たり60,000円(事後のグループコンサル参加費を含む)。ただし、ファシリテーターの資格要件に、PCIT(Initial workshop)もしくはトリプルP(専門家向け)の受講が求められています。

# 03 | FAIT (Families In Transition) -離婚という移行期の親子を支えるプログラム



離婚を経験した親と子どもの双方を対象としたプログラムです。子どもへの理解とそこかわりなどを中心に、離婚という移行期にある家族をサポートします。

このプログラムに関するお問い合わせ

FAIT-Japan

🔍 <http://fait-japan.com> ✉ fait.japan@gmail.com

実施年齢	5歳～11歳頃、12歳頃～17歳
実施対象1 <small>(子どものみ・養育者のみ・子どもと養育者)</small>	離婚を経験した親とその子ども
実施対象2 <small>(予防向き・ハイリスク向き・どちらも可能)</small>	予防向き
実施方法1 <small>(グループ・個別)</small>	グループ
実施方法2 <small>(対面・オンライン・どちらも可能)</small>	どちらも可能
実施期間	1ヶ月程度
専門家のトレーニングに要する費用	1人当たり60,000円程度

# 04 | AF-CBT (家族のための代替案：認知行動療法)



行き過ぎたしつけや身体的虐待などの問題を抱える家族の回復を支え、親子関係をより良好で安全なものとするを旨とするプログラムです。

このプログラムに関するお問い合わせ

AF-CBT Japan事務局(大正大学カウンセリング研究所)

✉ afcbt.japan@gmail.com

実施年齢	5歳～17歳
実施対象1 <small>(子どものみ・養育者のみ・子どもと養育者)</small>	子どもと養育者
実施対象2 <small>(予防向き・ハイリスク向き・どちらも可能)</small>	ハイリスク向き
実施方法1 <small>(グループ・個別)</small>	個別
実施方法2 <small>(対面・オンライン・どちらも可能)</small>	対面
実施期間	6ヶ月～18ヶ月程度
専門家のトレーニングに要する費用	1人当たり100,000円程度

## 05 | TF-CBT (Trauma-Focused Cognitive Behavioral Therapy) トラウマフォーカスト認知行動療法

治療構成要素をベースに、PTSD 症状、うつ、行動上の問題、その他のトラウマ体験に関連する問題を呈する子どもと、子どものトラウマの原因に関与していない養育者を対象としたエビデンスに基づいた心理療法です。

### このプログラムに関するお問い合わせ

IFCA [info@ifcajapan.org/](mailto:info@ifcajapan.org/)  
 こころのケアとレジリエンス研究所 [office.rctcr@gmail.com](mailto:office.rctcr@gmail.com)  
 兵庫県こころのケアセンター [kensyu@j-hits.org](mailto:kensyu@j-hits.org)  
 TF-CBTラーニングコラボラティブ研究会 [info@tf-cbtlc.com](mailto:info@tf-cbtlc.com)

実施年齢	3歳～21歳程度
実施対象1 <small>(子どものみ・養育者のみ・子どもと養育者)</small>	子どもと養育者
実施対象2 <small>(予防向き・ハイリスク向き・どちらも可能)</small>	ハイリスク向き
実施方法1 <small>(グループ・個別)</small>	個別
実施方法2 <small>(対面・オンライン・どちらも可能)</small>	対面
実施期間	週1回実施で6ヶ月程度（ケースバイケース）
専門家のトレーニングに要する費用	Introductory Training 参加費：2日間で1人当たり40,000円～（マニュアル等別途）

## 06 |ペアレント・トレーニング

養育者を対象に、行動理論の技法の学習、ロールプレイ、ホームワーク等のプログラムを通し、かかわり方やストレスの改善、子どもの発達促進を目指します。

### このプログラムに関するお問い合わせ

日本ペアレント・トレーニング研究会  
<https://parent-training.jp/purpose.html>

実施年齢	4歳～12歳（思春期に合わせたプログラムの実施もあります。）
実施対象1 <small>(子どものみ・養育者のみ・子どもと養育者)</small>	養育者のみ
実施対象2 <small>(予防向き・ハイリスク向き・どちらも可能)</small>	どちらも可能
実施方法1 <small>(グループ・個別)</small>	グループ
実施方法2 <small>(対面・オンライン・どちらも可能)</small>	どちらも可能
実施期間	3ヶ月～6ヶ月程度
専門家のトレーニングに要する費用	実施機関によって異なる

## 07 | 「安心感の輪」子育てプログラム (The Circle of Security Parenting program)



アタッチメント理論に基づいて開発された親子関係支援プログラムです。養育者の感性を高める支援を行い、子どものアタッチメント改善を目指します。

### このプログラムに関するお問い合わせ

英語での情報 <https://www.circleofsecurityinternational.com/>  
 日本語での情報 <https://circleofsecurity.jp/>

実施年齢	標準は就学前だが、それ以降も可能
実施対象1 <small>(子どものみ・養育者のみ・子どもと養育者)</small>	養育者のみ
実施対象2 <small>(予防向き・ハイリスク向き・どちらも可能)</small>	どちらも可能
実施方法1 <small>(グループ・個別)</small>	グループ（個別も可）
実施方法2 <small>(対面・オンライン・どちらも可能)</small>	どちらも可能
実施期間	全8回を週1回の頻度で行うと2ヶ月
専門家のトレーニングに要する費用	1人当たり150,000円程度（早期・団体申込割引などあり）

## 08 | MY TREE ペアレンツ・プログラム



虐待に至ってしまった養育者に、感情、身体、認知の全てに働きかけ、セルフケアと問題解決力を回復し、虐待的言動の終止を目的とします。

### このプログラムに関するお問い合わせ

一般社団法人 MY TREE  
 ☎ 080-3785-2001 [mytree2001@gmail.com](mailto:mytree2001@gmail.com)

実施年齢	0歳～18歳
実施対象1 <small>(子どものみ・養育者のみ・子どもと養育者)</small>	養育者のみ
実施対象2 <small>(予防向き・ハイリスク向き・どちらも可能)</small>	ハイリスク向き
実施方法1 <small>(グループ・個別)</small>	グループ
実施方法2 <small>(対面・オンライン・どちらも可能)</small>	対面
実施期間	7ヶ月～12ヶ月程度
専門家のトレーニングに要する費用	1人当たり170,000円程度

# 09 | MY TREE 子育てプログラム

子育てに取り組む全ての人を対象に、MY TREE ベアレンツ・プログラムの方法論と技法を活用し、体罰やネグレクトに陥らない高いスキルを身につけます。

このプログラムに関するお問い合わせ

一般社団法人 MY TREE

☎ 080-3785-2001    ✉ mytree2001@gmail.com

実施年齢	0歳～18歳
実施対象1 <small>(子どものみ・養育者のみ・子どもと養育者)</small>	養育者のみ
実施対象2 <small>(予防向き・ハイリスク向き・どちらも可能)</small>	予防向き
実施方法1 <small>(グループ・個別)</small>	グループ
実施方法2 <small>(対面・オンライン・どちらも可能)</small>	対面
実施期間	2ヶ月～4ヶ月程度
専門家のトレーニングに要する費用	1人当たり170,000円程度

# 10 | セーフケア (SafeCare®)

お子さんとの温かい関わり合いを増やす、安心安全な室内環境を作ることを目的とした、エビデンスに基づいた家庭訪問プログラムです。

このプログラムに関するお問い合わせ

一般社団法人 SafeCare Japan

✉ safecarejapan@gmail.com

実施年齢	未就学児 (0歳～6歳程度) ※発達特性や知的な課題などがある場合は、小学校低学年まで応相談。
実施対象1 <small>(子どものみ・養育者のみ・子どもと養育者)</small>	子どもと養育者
実施対象2 <small>(予防向き・ハイリスク向き・どちらも可能)</small>	どちらも可能
実施方法1 <small>(グループ・個別)</small>	個別 (家庭訪問)
実施方法2 <small>(対面・オンライン・どちらも可能)</small>	対面
実施期間	週1回1時間、平均12回 (状況に応じて、6回～20回程度まで増減あり)
専門家のトレーニングに要する費用	1人当たり150,000円 (全3日間研修+1年間のコンサルテーション・コーチング費用。プログラムの実施にコーチングを受けることは必須。2年目以降のコーチング費用は応相談。)

# 11 | ラップアラウンド

困難状況の子どもと家族を真ん中に公式・非公式の支援者が参加し、よりよい生活をめざすチームアプローチです。家族再統合・非行・不登校・里親支援等に対応可能です。

このプログラムに関するお問い合わせ

一般社団法人 ALLOUND

🔍 <https://allound.org/>    ✉ info@allound.org

実施年齢	幼い子どもから若者まで対応可能
実施対象1 <small>(子どものみ・養育者のみ・子どもと養育者)</small>	子どもと養育者
実施対象2 <small>(予防向き・ハイリスク向き・どちらも可能)</small>	ラップアラウンドはプログラムというよりもアプローチであり、さまざまな事例に活用可能 里親家庭支援は予防として委託後から可能。その他はラップアラウンドへの同意がある場合
実施方法1 <small>(グループ・個別)</small>	個別での対話を重ねた後、チームでミーティングを行います。
実施方法2 <small>(対面・オンライン・どちらも可能)</small>	対面
実施期間	1年～1年半
専門家のトレーニングに要する費用	ケアコーディネーター養成研修ベーシックコース：77,000円 / アドバンスコース：55,000円 (1人あたりの費用、2024年実施分)

# 12 | トリプルP

子どもの困った行動に効果的に対処する方法を身につけながら、保護者が自信をもって前向きに育児出来るようになることをねらった予防プログラムです。

このプログラムに関するお問い合わせ

NPO法人 Triple P Japan

☎ 03-3777-2722    ✉ office@triplep-japan.org

実施年齢	主対象は2歳～12歳。思春期向けは13歳～16歳。セミナー型は0歳から。
実施対象1 <small>(子どものみ・養育者のみ・子どもと養育者)</small>	養育者のみ
実施対象2 <small>(予防向き・ハイリスク向き・どちらも可能)</small>	予防向き
実施方法1 <small>(グループ・個別)</small>	グループ (プログラム内で個別での実施もあり)
実施方法2 <small>(対面・オンライン・どちらも可能)</small>	どちらも可能
実施期間	8ヶ月程度 (主プログラム) ※短期型あり
専門家のトレーニングに要する費用	主プログラムは1人当たり225,000円程度。オプションにより変わる。随時値上げあり。

# 13 | くまのこプログラム



SELプログラムで予防教育として行います。セルフマネジメントや社会性・協調性を育みレジリエンスを高めます。クラスの環境や文化を整え子どものwell-beingを目指します。

このプログラムに関するお問い合わせ

一般社団法人JRET

☎ 070-2382-0557    ✉ jret-info@jret.or.jp

実施年齢	年中児（4歳児）から小学校低学年（2年生まで）
実施対象1 <small>（子どものみ・養育者のみ・子どもと養育者）</small>	子どものみ
実施対象2 <small>（予防向き・ハイリスク向き・どちらも可能）</small>	予防向きだが、どちらも可能
実施方法1 <small>（グループ・個別）</small>	グループだが、個別も可
実施方法2 <small>（対面・オンライン・どちらも可能）</small>	対面
実施期間	45分のレッスンを8回。週1回のペースで行う。3ヶ月以内に行うことが望ましい。
専門家のトレーニングに要する費用	基礎編：1人当たり3時間15,000円 / 実践編：1人当たり4時間20,000円 テキスト代：子ども1人当たり500円。（園や学校など団体での要請になる場合、費用は安くなる）

# 14 | Watch Me Play!



養育者が子ども主導の遊びを見守りながら、子どもの情緒面や発達面をサポートするためのプログラムです。

このプログラムに関するお問い合わせ

早稲田大学社会的養育研究所（担当：御園生）

✉ misonoo@aoni.waseda.jp / waseda.ricsc@gmail.com

実施年齢	新生児から8歳くらい
実施対象1 <small>（子どものみ・養育者のみ・子どもと養育者）</small>	子どもと養育者
実施対象2 <small>（予防向き・ハイリスク向き・どちらも可能）</small>	どちらも可能
実施方法1 <small>（グループ・個別）</small>	養育者に対するレクチャー部分は個別が多いがグループ対応も可能 WMP! そのものは個別での実施
実施方法2 <small>（対面・オンライン・どちらも可能）</small>	どちらも可能
実施期間	特に決まっていない
専門家のトレーニングに要する費用	マニュアルなどは無料で公開。費用は、研修やスーパービジョンを受けたい場合のみ講師料。頻度や期間によって適宜変わるが、3ヶ月から6ヶ月の専門トレーニングを受ける場合は、1グループ5人前後のため1人当たりは30,000円から50,000円。

# 15 | Lighthouse子育てプログラム(LPP)



メタファーを活用した心理教育、個人とグループを対象としたメンタライゼーションに基づく心理療法を通して、養育者のメンタライゼーション能力の向上、養育者と子どもの関係性の強化、安定した愛着の促進を目指します。

このプログラムに関するお問い合わせ

早稲田大学社会的養育研究所（担当：那須）

✉ nasurie@aoni.waseda.jp / waseda.ricsc@gmail.com

実施年齢	幅広い年齢の子どもを育てる養育者（その他、周産期や家族を対象とするプログラムもあり、さまざまな年齢層、状況、困難に合わせた対応が可能）
実施対象1 <small>（子どものみ・養育者のみ・子どもと養育者）</small>	養育者が主な対象、家族や子ども・青年を対象とすることも可能
実施対象2 <small>（予防向き・ハイリスク向き・どちらも可能）</small>	ハイリスク向き
実施方法1 <small>（グループ・個別）</small>	グループ
実施方法2 <small>（対面・オンライン・どちらも可能）</small>	どちらも可能
実施期間	3ヶ月または6ヶ月 週末（土・日の丸2日間）を活用する場合と、1週間で行う場合がある
専門家のトレーニングに要する費用	レベル1トレーニング（5日間）は1人当たり190,000円程度。トレーニングはSolas Oxfordにより提供される

# 16 | Reflective Fostering Programme (RFP)



養育者（特に里親）が子どもと支援的な関係を築き、維持するためのツールを提供します。養育者のバーンアウトを軽減すること、子どもの幸福度の向上を目的とします。

このプログラムに関するお問い合わせ

早稲田大学社会的養育研究所（担当：那須）

✉ nasurie@aoni.waseda.jp / waseda.ricsc@gmail.com

実施年齢	4歳～11歳の子どもを育てる養育者
実施対象1 <small>（子どものみ・養育者のみ・子どもと養育者）</small>	里親家庭で暮らす子どもと養育者
実施対象2 <small>（予防向き・ハイリスク向き・どちらも可能）</small>	どちらも可能
実施方法1 <small>（グループ・個別）</small>	グループ
実施方法2 <small>（対面・オンライン・どちらも可能）</small>	どちらも可能
実施期間	1回あたり3時間のグループを10回
専門家のトレーニングに要する費用	1人当たり100,000円程度（11名で開催可能）

# 17 | フォスタリング・チェンジ・プログラム



ロンドンのモーズレイ病院の専門家チームによって開発されたエビデンスに基づく里親向けの養育プログラムです。里親のもとに委託されている子どもを養育するための実践的なスキルを習得でき、肯定的な関係づくりの効果が実証されています。

このプログラムに関するお問い合わせ

一般社団法人 無憂樹

☎ 03-6869-0192    ✉ fcp@muyuju.org

実施年齢	通常版 3歳～12歳、思春期版 12歳～18歳の子どもを養育する里親
実施対象1 <small>(子どものみ・養育者のみ・子どもと養育者)</small>	養育者のみ
実施対象2 <small>(予防向き・ハイリスク向き・どちらも可能)</small>	どちらも可能
実施方法1 <small>(グループ・個別)</small>	グループ
実施方法2 <small>(対面・オンライン・どちらも可能)</small>	対面
実施期間	12週間(週1回ずつ)
専門家のトレーニングに要する費用	1人当たり85,000円 ※要確認

本ガイドに記載した内容は、2024年11月現在のものです。

各プログラムの詳細については、「このプログラムに関するお問い合わせ」に記載の連絡先へお問い合わせください。

パンフレットの作成に際し、以下の皆様にご協力いただきました。  
(敬称略・五十音順。所属は2024年11月現在)

- 岩崎 美奈子 (東京学芸大学・早稲田大学社会的養育研究所)
- 上村 宏樹 (一般社団法人無憂樹・早稲田大学社会的養育研究所)
- 加藤 則子 (十文字学園大学)
- 上鹿渡 和宏 (早稲田大学人間科学学術院・早稲田大学社会的養育研究所)
- 加茂 登志子 (一般社団法人日本PCIT研修センター)
- 北川 恵 (甲南大学)
- 木村 絵理子 (早稲田大学社会的養育研究所 デザイン担当)
- 久保 樹里 (日本福祉大学)
- 栗本 久仁子 (一般社団法人MY TREE)
- 黒田 公美 (東京科学大学)
- 白石 優子 (川村学園女子大学)
- 中川 和子 (一般社団法人MY TREE)
- 那須 里絵 (早稲田大学社会的養育研究所)
- 西田 千寿子 (田辺市立天神児童館)
- 福丸 由佳 (白梅学園大学)
- 古川 恵美 (兵庫県立大学)
- 保科 保子 (大正大学カウンセリング研究所)
- 松本 有貴 (徳島文理大学)
- 水島 栄 (北里大学大学院医療系研究科)
- 御園生 直美 (白百合女子大学・早稲田大学社会的養育研究所)
- 森田 ゆり (一般社団法人MY TREE)
- 山岡 祐衣 (東京科学大学)

早稲田大学社会的養育研究所 作成  
**養育者(おやこ)支援プログラムガイド**

発行年月：2025(令和7)年1月

発行者：早稲田大学社会的養育研究所

養育者支援プログラム活用促進プロジェクトチーム

waseda.ricsc@gmail.com

印刷・製本：株式会社トライ・エックス 早稲田大学MDコーナー